

大韓民国

朴槿恵 大統領貴下

抗 議 文

韓国警察は22日、2週間に渡りストライキを行っている鉄道労組の幹部を拘束するために民主労総本部を強制捜査した。警察は裁判所から家宅捜索令状を棄却されたにもかかわらず、5000名もの警察官を動員して強引に建物に侵入し、その過程で100名以上の民主労総組合員が拘束されたという。かつての軍事独裁政権を彷彿とさせるような、法を無視した恥ずべき蛮行である。

そもそも鉄道労組のストライキも法的手続きにのっとった正当なものである。にもかかわらず幹部に逮捕令状がだされたこと自体、労働組合の団体行動権を侵害する行為であり、到底看過することは出来ない。

わたしたちは10年以上に渡り民主労総と交流を深めて来た。その仲間が権力による不当不法な弾圧を受けているということに対し強く抗議する。

韓国政府はただちに民主労総そして鉄道労組に対する弾圧を中断し、謝罪せよ。応じない場合、わたしたちはさらに連帯を強化し国際的な運動を展開せざるを得ない。

韓国政府はかつての軍事独裁政権が民衆の手によって打倒されたことを思い出さなければならぬ。わたしたちは権力による弾圧に屈することなく、勝利するまで闘いつづける。

2013年12月25日

全日本建設運輸連帯労働組合 中央執行委員長 菊池進

全国コミュニティ・ユニオン連合会 会長 鈴木剛